

リハビリテーション科

1. 概要

当院は一般急性期から亜急性期、維持期・生活期のリハビリテーションを実施しています。その中で入院患者に対し、早期離床による廃用症候群などの二次的合併症の予防を図るとともに、生活の質向上・社会復帰への援助を目的にチーム医療の一員として理学療法・作業療法・言語療法を提供し、人間としての尊厳の回復、QOLの向上を目指しています。退院後は併設する通所リハビリテーションや同法人事業所の訪問リハビリとも連携し退院後のフォローを実施しております。また地域の組合員や地域住民に対し生活を送る上での疾病や障害の予防、健康維持・増進など地域の健康づくりにも取り組んでいます。

2. 施設基準・職員数

<施設基準>

> *疾患別：脳血管・廃用Ⅱ / 呼吸器Ⅰ / 運動器Ⅰ

<職員数>

リハビリテーション科：スタッフ総数 21 名

*理学療法士 8 名 *作業療法士 4 名 *言語療法士 2 名

*歯科衛生士 2 名 *リハビリ助手 5 名

リハビリテーション室：合計 175.06 m²

*理学療法：100 m² *作業療法：75.06 m²

3. 業務内容

<入院業務>

3階病棟：(一般病床 10 床・地域包括ケア病床 40 床)

当病棟では、入院当日にアセスメントを実施し早期介入基準や、地域包括ケア病床介入基準に照らし対象者にできるだけ早期にリハビリ介入をすることに取り組んでいます。早期介入を実現する事で、心身機能やADLの向上、廃用症候群などの二次的合併症予防に取り組み、目標達成や円滑な退院を目指しています。

2階病棟：(医療療養：在宅支援強化型)

近隣の病院からの転院や3階病棟から2階病棟に転棟した患者に対し継続的なリハビリを実施し、ADL・QOL維持・改善に取り組んでいます。病状的に維持期に準ずる患者が多

いため、入院当日の評価・オーダー・介入を実施しています。

<通所リハビリテーション業務>

(定員：介護 50 名 支援 15 名)

退院・退所後などの在宅生活支援する介護保険サービスとして 2 時間～3 時間型の短時間リハビリや 1 日利用を含めて、個別性に応じた短期集中リハビリ加算、マネジメント加算Ⅰ～Ⅲなどの加算を通じて、様々なリハビリテーション機器の活用や個別のプログラムを立案し、実施しています。

4 その他

地域組合員に対する、フレイルやロコモ予防などの保健予防活動に限らず、行政主導の地域住民への介護予防事業である「通いの場」の支援も地域リハビリテーション協力医療機関として取り組んでいます。